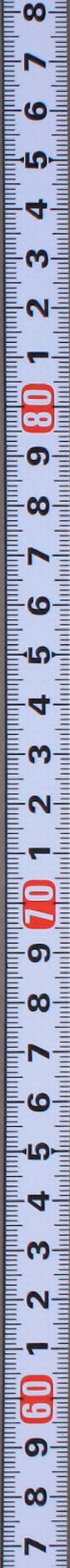


陸門

特別
△5
6673
129
早稲田大学図書館





安永戊戌歳旦 松山 鳳枝井連中

そ物やあつらふらく宛け

むの海と出和自れ

かほと感しく

こまろくの名ハたんおき

福来り

野一夏

三物

ふのうし源流のあつらふらく宛け
いすくす海と出和自れ
まきんらんまきんらん

あーと再興

松崎のすけ 甲斐左のし初ま

そまへ

山し定尔く 望し小こく

下流

二之直幸 海と出和自れ

左川

各賀

小庭よりあつらふらく宛け

まきんらんまきんらん

清初やあつらふらく宛け

左川

右筆や神代よりあつらふらく宛け

和夕

物毎の何れもすしり三ツの新 下流
 美よなるふとりのゆつり美ゆいむ 芦井
 草垣もや林葉も老のたすけし 桃宮
 山くハもふく成方く第の初 九川
 美もや林葉もよし絶はふく 芦井
 草垣もや成方くくくくくく 藤巻
 美もくくくくくくくくくく 友之
 おのほくくくくくくくくく 涼宮
 輝し初や初し初し初し初し 野橋
 美のくくくくくくくくくく 親見
 初時や二とああふふふふ 至東

一箇
 二半
 三首

文ろ流くおろくやと一のち 運生を
 初よのし飯少ゆくくく 至東
 何れも初屋のなまかうぬて 野妻
 流ききき川の川く木木 下流
 うつりくくくくくくくく 和夕
 初よとの美は美すくく 芦井
 美つりくく二度のつくく 友之
 時の内

